

こんなんじょう

決まりました



第2回臨時議会が、去る5月2日開かれ、正副議長選挙や議会構成の決定、一部事務組合議員の選挙が行われたほか、条例の一部改正2件、専決処分案件6件を原案のとおり承認しました。

また、6月14日から第2回定例議会が開会され、各会計の補正予算や条例の改正、人事案件、その他専決処分や工事請負契約等が提案され、すべて原案のとおり可決しました。

第2回臨時議会

消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

この条例改正は、基準となる政令の改正に伴い損害補償の基礎額及び介護補償の引き下げを行うものです。

(賛成多数)

非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例
この条例改正は、基準となる政令の改正に伴い分団長や班長の退職報償金の一部を引き上げるものです。

(全員一致)

専決処分の承認を求めるとして(日高川町税条例の一部を改正する条例)

この条例改正は、地方税法の改正に伴い、住民税・たばこ税の税率や固定資産税の評価額の算定方法などを改正するものです。

(賛成多数)

専決処分の承認を求めるとして(川辺町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

この条例改正は、地方税法の改正に伴うもので、国民健康保険税の所得割に係る公的年金等の所得算定等の改正です。

また、条例名も「日高川町川辺国民健康保険税条例」と改めます。

(全員一致)

専決処分の承認を求めるとして(日高川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

この条例改正も先の条例改正と同様に、地方税の改正に伴うもので、国民健康保険税の所得割に係る公的年金等の所得算定等の改正です。

(全員一致)

専決処分の承認を求めるとして(和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合規約の一部を改正する規約)

この規約変更は、組合に加入する団体の増加等による変更です。

(全員一致)

専決処分の承認を求めるとして(平成17年度一般会計補正予算(第

5号))

歳入歳出それぞれ2154万7千円を減額し、予算の総額を103億2953万6千円とするものです。

起債の増額による財源振替、各費目の調整、公債費の減額補正を行います。

(全員一致)

専決処分の承認を求めるとして(平成17年度川辺下水道事業特別会計補正予算(第3号))

地方債の借入限度額580万円の増額補正を行うもので、予算の組み替えによる措置で、予算額の増減はありません。

(全員一致)

第2回定例議会

人権擁護委員の推薦につき意見を求める件
中谷佳雄氏(寒川)を適任と認めました。

教育委員の任命につい

て

湯川恵子さん(土生)の任命に同意しました。国民健康保険税条例の一部を改正する条例

この条例改正は、地方税法施行例の改正によるものです。

この改正により介護納付金課税額の最高限度額が8万円から9万円に引き上げられます。

(賛成多数)

川辺国民健康保険税条例の一部を改正する条例
この条例改正も、前条例と同様に最高限度額を引き上げるものです。

また、組合からの介護分の分賦金が増加するため、所得割が1.1%から1.4%に、資産割が5.6%から6.6%に、均等割が8000円から9000円に、平等割が5000円から5800円に引き上げられます。

(賛成多数)

重度心身障害児者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

この条例改正は、本年8月1日からの和歌山県重度心身障害児者医療費補助制度の改正に伴うものです。

(全員一致)

新たに65歳以上で重度心身障害者となった者を受給対象者から除くこととなります。

(賛成多数)

乳幼児医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

この条例改正は、本年10月1日からの和歌山県乳幼児医療費補助制度の改正に伴うものです。

(賛成多数)

外来診療対象を3歳未満児から就学前まで対象を拡大し、児童手当特例給付を準用する所得制限を設けます。

(全員一致)

カブト虫体験施設条例

この条例改正は、カブト虫体験施設を指定管理者制度に移行するための改正です。

(全員一致)

この条例改正は、条文の字句の変更によるものです。

(賛成多数)

専決処分の承認を求める件について(平成17年度老人保健事業特別会計補正予算(第1号))

この補正予算は、特別会計決算において129万4千6百円の収支不足が生じたことから、その補填を18年度予算から繰上充当するためのものです。

(全員一致)

専決処分の承認を求める件について(平成17年度中津下水道事業特別会計補正予算(第1号))

この補正予算は、特別会計決算において26万1千円の収支不足が生じたことから、その補填を18年度予算から繰上充当するためのものです。

(賛成多数)

丹生中学校給食調理棟基礎工事

この補正予算は、平成18年度一般会計補正予算(第1号)に委託しようとするものです。

(賛成多数)

今回の補正予算には、多くの関心が寄せられている地域交流センターの建設費が計上されて

います。施設の内容は500人収容の可動式座席のホールで、図書室や調理実習室、会議室など、公民館機能を備えています。

建築費の総額は11億1千万円で、3分の1は国の補助金、残りは合併特例債の充当や、特例交付基金の繰り入れを計画しています。

交流センター以外ではコンピュータシステム構築費用や、乳幼児医療の改正に伴う経費、県の補助金などの予算が計上されています。

現在、木質バイオマスエネルギー直接供給システム事業推進委員会により木質バイオマスの事業化について調査研究が行われておりますが、その実証実験について国の補助が受けられることになり、その補助金を追加補正するものです。

(全員一致)



丹生中学校給食調理棟基礎工事

平成18年度一般会計補正予算(第1号)

この補正予算は、特別会計決算において129万4千6百円の収支不足が生じたことから、その補填を18年度予算から繰上充当するためのものです。

(賛成多数)

日高川町公の施設に係る指定管理者の指定について

カブト虫体験施設の管理運営を、中津のカブト虫グループに委託しようとするものです。

(賛成多数)

平成18年度中津簡易水

事業費の追加割当や給水申請工事の追加によるものです。

(賛成多数)

平成18年度中津簡易水

事業費の追加割当や給水申請工事の追加によるものです。

(賛成多数)

今回の補正予算には、多くの関心が寄せられている地域交流センターの建設費が計上されて

います。施設の内容は500人収容の可動式座席のホールで、図書室や調理実習室、会議室など、公民館機能を備えています。

建築費の総額は11億1千万円で、3分の1は国の補助金、残りは合併特例債の充当や、特例交付基金の繰り入れを計画しています。

交流センター以外ではコンピュータシステム構築費用や、乳幼児医療の改正に伴う経費、県の補助金などの予算が計上されています。

現在、木質バイオマスエネルギー直接供給システム事業推進委員会により木質バイオマスの事業化について調査研究が行われておりますが、その実証実験について国の補助が受けられることになり、その補助金を追加補正するものです。

(全員一致)

平成18年度中津簡易水

事業費の追加割当や給水申請工事の追加によるものです。

(賛成多数)